

郡市医師会長 殿

神奈川県医師会  
会長 菊岡 正和  
〔公印省略〕

日医かかりつけ医機能研修制度  
2019 年度応用研修会 (5/26) の開催について

時下、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より本会活動につきまして、種々ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、標記の件につきまして、日本医師会長より別添のとおり通知がありました。

つきましては、貴会におかれましても本件ご了解いただくとともに、貴会にて受講希望者をおとりまとめの上、神奈川県医師会地域医療企画課あてご連絡いただきますようお願い申し上げます。

なお、研修会場は、日本医師会館大講堂に加え、神奈川県総合医療会館（※TV 会議システムによる映像配信）も予定しております。希望会場によって、申込手続きが異なりますのでご注意ください。

また、本会では今回の日程とは別に、応用研修会を開催する予定（秋頃）がございますので、日程が決まり次第あらためてご連絡させていただきますことを申し添えます。

平成 30 年度介護報酬改定にて指定訪問リハビリテーション事業所の医師が、自らの診察は行わず、当該別の医療機関の医師から情報提供を受けてリハビリテーションを実施した場合、当該別の医療機関の医師が「適切な研修の修了」をしていれば、基本報酬から 20 単位を減じて算定できるとされた研修にも該当いたします。（情報提供の前 3 年で 6 単位＝1 日分の受講があればよい）

なお、この研修会は診療報酬における地域包括診療加算・地域包括診療料に係る研修会ではございませんので、ご確認くださいませよう願いたします。

記

【申込手続き】

1 日本医師会館大講堂を希望する場合

（※各都道府県 10 名限度です。申込状況によって参加者調整させていただく場合があります。）

- (1) 申込方法：郡市医師会にてお取りまとめの上、別添の受講申込用紙①を県医師会地域医療企画課（担当：小林）あてにメール（y-kobayashi@kanagawa.med.or.jp）にて連絡
- (2) 申込期日：平成 31 年 4 月 22 日（月）まで
- (3) 受講票の送付：平成 31 年 4 月 23 日以降順次（※県医師会から受講者へ直接送付）

2 県総合医療会館（テレビ会議による映像配信）を希望する場合

- (1) 申込方法：郡市医師会にてお取りまとめの上、別添の受講申込用紙②を県医師会地域医療企画課（担当：小林）あてにメール（y-kobayashi@kanagawa.med.or.jp）にて連絡
- (2) 申込期日：平成 31 年 5 月 7 日（火）まで
- (3) 受講票の送付：平成 31 年 5 月 13 日頃（※県医師会から受講者へ直接送付）

お問い合わせ先

地域医療企画課 担当：小林

横浜市中区富士見町 3-1

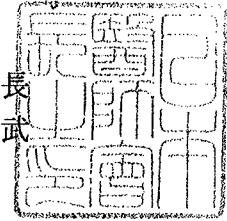
TEL 045(241)7000 FAX 045(241)1464

E-mail y-kobayashi@kanagawa.med.or.jp

日医発第 1141 号  
(生113)(保277)(介174)  
平成 31 年 1 月 31 日

都道府県医師会長 殿

日本医師会 長  
横 倉 義 武



「日医かかりつけ医機能研修制度 2019 年度応用研修会」の開催について

平素より『日医かかりつけ医機能研修制度』の運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、標記研修会を下記のとおり開催いたします。貴会からの受講者をおとりまとめるうえ、お申し込みいただきたくご案内申し上げます。

なお、本研修会の受講を希望する会員医師の受講が可能となるよう、日本医師会テレビ会議システムを通じて同時中継・動画配信を行いますので、テレビ会議の実施につきましてもあわせてご検討ください。

また、本会が主催する日程以外の開催につきましてもご協力賜りたく、2019 年度中に都道府県医師会等にて開催される同内容の研修会（日医の研修会映像を使用する研修会も認められます）に対し、本年度と同様に開催支援（講演スライドまたは録画 DVD 送付等）の準備を進めておりますことを申し添えます。

#### 記

日 時：2019 年 5 月 26 日（日）10:00～17:15

会 場：日本医師会「大講堂」

構 成：「プログラム」【別紙 1】のとおり

申し込み：「開催要綱」【別紙 2】等の添付資料をご確認のうえ、都道府県医師会を通じて 4 月 23 日（火）までにお申し込みください。

以上

添付資料：【別紙 1】プログラム ※

【別紙 2】開催要綱 ※

【別紙 3】日本医師会館受講者に関するご案内（都道府県医師会向け）

【別紙 4】テレビ会議の実施に関するご案内（都道府県医師会向け）

【別紙 5】受講登録用紙 ※

【別紙 6】テレビ会議受講者数連絡用紙 ※

※印のデータは、日医 HP・日医かかりつけ医機能研修制度・都道府県医師会専用ページに掲載いたします。  
必要に応じてご利用ください。



日本医師会 介護保険課（佐藤、木内）  
TEL：03-3942-6491（直）  
E-mail：kaigo@po.med.or.jp

日医かかりつけ医機能研修制度 2019 年度応用研修会  
プログラム (案)

開催日：2019年5月26日(日)

会場：日本医師会「大講堂」

10:00	(1) 開会・挨拶	日本医師会長 横倉 義武
	(2) 講義	
10:05		応用研修 第2期 1. (1) : 1単位 生涯教育 CC8:1単位 【専門医共通講習②感染対策(必修) : 1単位】 かかりつけ医の感染対策 (60分) 大曲 貴夫 (国立国際医療研究センター 国際感染症センターセンター長、 国立国際医療研究センター病院 副院長・総合感染症科科长)
11:05		応用研修 第2期 3. (1) : 1単位 生涯教育 CC6:1単位 医療保険と介護保険、地域包括ケアシステムの構築 (60分) 鈴木 邦彦 (医療法人博仁会 理事長)
12:05	< 休憩・昼食 > (55分)	
13:00		応用研修 第2期 2. (1) : 1単位 生涯教育 CC19:1単位 かかりつけ医に必要な生活期リハビリテーションの実際 (60分) 齊藤 正身 (医療法人真正会 霞ヶ関南病院 理事長)
14:00		応用研修 第2期 5. (1) : 1単位 生涯教育 CC58:0.5単位 CC81:0.5単位 終末期医療、褥瘡と排泄 (60分) 羽鳥 裕 (公益社団法人 日本医師会 常任理事) 川口 光彦 (医療法人川口内科 川口メディカルクリニック 院長・理事長)
15:00	< 休憩 > (10分)	
15:10		応用研修 第2期 6. (1) : 1単位 生涯教育 CC73:1単位 多疾患合併症例 (60分) 大橋 博樹 (医療法人社団家族の森 多摩ファミリークリニック 院長) 高瀬 義昌 (医療法人社団至高会 たかせクリニック 理事長)
16:10		応用研修 第2期 4. (1) : 1単位 生涯教育 CC13:1単位 かかりつけ医の社会的処方 (60分) 松田 晋哉 (産業医科大学 医学部公衆衛生学 教授)
17:10	(3) 閉会・挨拶	
17:15	(4) 終了	

※内容等が変更となる場合があります。

(2019. 1. 22 現在)

- ◆ 本研修会における日本医師会館での受講は、都道府県医師会を通じてお申し込みいただく事前申込制です。事前申込のない方は受講できません(当日の直接申込不可)。また、郡市区医師会未加入(医師会非会員)の方は日本医師会にて受講費1万円(現金のみ)を頂戴します(医師会員は無料)。

## 開 催 要 綱

日医かかりつけ医機能研修制度 2019 年度応用研修会

1. 目的 ・内容	「日医かかりつけ医機能研修制度」における応用研修に規定した中央研修です。 本研修会では、地域包括ケアシステムの構築に向け、かかりつけ医として日常行う診療の他に、地域における医療を取り巻く社会的活動、行政活動への積極的な参加や関係者との連携を行うこと等の社会的機能に関する内容を含んでおります。		
2. 主催	公益社団法人 日本医師会		
3. 開催日	2019年5月26日(日) 10:00～17:15		
4. 会場	日本医師会「大講堂」 〒113-8621 東京都文京区本駒込 2-28-16		
5. 構成	プログラムのとおり		
6. 受講者	下記①または②に該当し、「日医かかりつけ医機能研修制度」の申請を希望する医師。 ※日本医師会館受講者は、①を優先してご推薦ください。 ① 都道府県医師会における日医かかりつけ医機能研修制度担当理事をはじめ、今後、都道府県医師会や郡市区医師会において、応用研修会を実施する際に企画・運営等に携わっていただける会員医師。 ② かかりつけ医となる全ての医師（診療科や主たる診療の場は問いません）。		
7. 定員	470名（各都道府県医師会10名限度）		
8. 申し込み方法	都道府県医師会を通じて（4月23日までに）お申し込みください。 ※申し込み方法は、都道府県医師会により異なります。ご所属（または医療機関のあるご地元）の都道府県医師会からの案内をご確認ください。		
9. 受講確認	都道府県医師会を通じて送付する「受講票」にて入退館を確認します。本研修会は、受講した講義の単位が認められますので、遅刻・早退等の時間も記録します。 同時に、医師資格証（必須ではありません）で入退館の登録を受講前と受講終了後に行うことができます。		
10. 受講証明	本研修会の受講により認められる単位等と、全国医師会研修管理システム（以下、研修管理システム）への入力、証明書類の交付は下表のとおり。		
	単位等	研修管理システム	証明書類
①応用研修 第2期 1. (1)～6. (1)	6(各1)単位	入力	受講証明書
②日医生涯教育カリキュラムコード	7CC・6単位	入力	
③【専門医共通講習—②感染対策（必修）】	1単位	入力	参加証
④日本内科学会総合内科専門医更新	2単位		参加証
※証明書類は、後日、都道府県医師会を通じて送付します。 (注1) ①～③は、受講された講義の単位等（プログラム参照）が認められます。 (注2) ④は、日本医師会館受講者に限り認められます。（申請中）			
11. その他	① 受講費等：無料（旅費等は自己負担、当日の昼食も各自でお願いします。） ※郡市区医師会未加入の受講者は、受講費（1万円）を頂戴します。 ② 託児ルーム：ご希望の方は、受講申し込みとあわせてご連絡ください。 ※対象は小学校低学年まで。 ※申し込みがない場合は開設しません。【託児申込〆切】4月23日（火） ③ テレビ会議：日本医師会テレビ会議システムにて、都道府県医師会へ同時中継・動画配信を行います。テレビ会議の実施および詳細（定員、受講費等）は、各都道府県医師会に委ねます。		

◆ 受講に関するお問合せは、ご所属（地元）の都道府県医師会へお願いします。（2019.1.22 現在）

## 日本医師会館受講者に関するご案内（都道府県医師会向け）

日医かかりつけ医機能研修制度 2019年度応用研修会（2019年5月26日）

日本医師会館受講者については、下記①～⑥をご確認のうえ順次ご対応ください。

### ① 申し込み ◆ 〆切：4月23日（火）◆

受講者（各都道府県医師会10名限度）は、「受講登録用紙」【別紙5】と受講者名簿のデータ（パスワードをかけて）をメールに添付してお申し込みください。

（注）受講者名簿は、日医HP「日医かかりつけ医機能研修制度」内にある「都道府県医師会専用ページ」掲載の“名簿入力フォーム～日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会～”をダウンロードして入力してください。

（注）申し込み人数が11名以上の場合、名簿11番以降の申し込み者の受講可否につきましては、〆切後に全体の状況を踏まえてご連絡します。

（注）受講者名簿に関して

- ・全国医師会研修管理システム（以下、研修管理システム）で受講管理（受講実績をCSV入力）を行うため、名簿データは必ず規定の形式で入力してください。
- ・受講者名簿では、受講管理に関する列（N～Q）は入力せずに送付ください。なお、研修会運営のためS～U列は必ず入力してください。

### ② 受講票の送付（予定：4月23日以降順次）

日医より、受講者の「受講票」と「受講ご案内文書」を都道府県医師会あてに発送します。各受講者へお渡しください。

### ③ 受講状況の確認（研修会当日）

日医にて、所定の「受講票」をもって開始前と終了後に受講の確認をします。

また、医師資格証（必須ではありません）のカードリーダーを受付横に設置しますので、受講票（必須）での受付後に、医師資格証で入退館の登録を受講前・受講終了後に行うことができます。

（注）本研修会は、受講した講義の単位のみが認められますので、遅刻・早退とあわせて途中欠席（中抜け）の時間も記録します。

### ④ 「受講証明書」等の送付（予定：6月下旬）

日医にて、受講票による受講状況の確認を基に、「受講証明書」、【専門医共通講習】参加証と、日本内科学会総合内科専門医更新（2単位）の参加証を印刷して、都道府県医師会あてに送付します。各受講者へお渡しください。

### ⑤ 研修管理システム（かかりつけ医機能研修制度）への入力（予定：7月下旬）

日医にて、受講実績等を入力します。応用研修の単位と同時に、日医生涯教育カリキュラムコード（7CC・6単位）と、【専門医共通講習—②感染対策（必須）：1単位】の受講記録が登録されます。

⑥ その他

1) 受講費等

医師会員の受講費は無料です。ただし、郡市区医師会未加入（非会員）の医師が受講される際は、研修会当日に受付で受講費1万円（現金のみ）を頂戴します。

2) 問い合わせ

多数の受講者が見込まれるため、貴会の会員および郡市区医師会等からのお問合せは貴会にてご対応いただきますよう、ご案内文書等でご配慮ください。ご不明な点は、貴会より日医介護保険課へお問合せください。

日本医師会 介護保険課（佐藤、木内）

TEL：03-3942-6491（直）

E-mail：kaigo@po.med.or.jp

## テレビ会議の実施に関するご案内（都道府県医師会向け）

日医かかりつけ医機能研修制度 2019年度応用研修会（2019年5月26日）

テレビ会議実施の際には、全国医師会研修管理システム（以下、研修管理システム）も含め、下記①～⑤をご確認のうえ順次ご対応ください。

### ① 申し込み ◆ 〆切：4月23日（火）◆

「受講登録用紙」【別紙5】にて実施の有無をお知らせください。接続は、各都道府県医師会1拠点です。

（注）当日の担当者連絡先（電話番号）は、当日（日曜日）に留守番電話にならず、会場の担当者の方へつながる番号をお知らせください。

### ② 受講者情報の確認

受講申し込みの受付時に、受講管理に必要な受講者情報（氏名、フリガナ、医籍登録番号、生年月日、性別、郡市区医師会名と入会状況等）をご確認ください。

（注）他の都道府県の会員医師および非会員の医師が受講する際は、下記④-4）をご確認ください。

### ③ 受講者数の事前連絡 ◆ 〆切：5月20日（月）◆

テレビ会議の受講者数を把握するため、受講予定者数を下記の要領にてメールでお知らせください。送信は1回で結構（送信後の追加・キャンセル等の連絡は不要）です。

宛先：日医介護保険課（代表）kaigo@po.med.or.jp

件名：テレビ会議5月26日の受講予定者数（都道府県医師会名）

本文：送信日現在のテレビ会議受講予定者数

### ④ 研修管理システムへの「研修会情報」の登録

◆（5月中旬～）〆切：5月22日（水）◆

研修管理システム『かかりつけ医機能研修制度』において、研修会情報の登録を行ってください。〆切後に、日医にて専門医認定・更新の承認を一斉に行いますので、都道府県医師会の承認まで行い、“日本医師会/日本専門医機構承認待ち”にしてください。

（注）入力内容は日医と同様に登録し、[研修会名]の末尾には“(都道府県医師会名テレビ会場)”と追記したうえで、[主催][開催場所][参加費・受講料][事前申込み][連絡・問合せ先][備考]欄のみ適宜変更してください。

5月には、研修管理システム[研修会CSV入力]のためのデータを提供できる見込みです。日医HP「日医かかりつけ医機能研修制度」内にある「都道府県医師会専用ページ」に、研修会CSV入力用データを掲載する予定ですのでご利用ください。データ掲載の際に、手順等の詳細を含めお知らせします。

### ⑤ 配付資料 ◆ 掲載：5月17日（金）予定◆

研修会当日の配付資料（約120ページのテキスト、他の予定）は、5月17日（金）にPDFファイルを日医文書管理システムの『お知らせ』に掲載する予定です。印刷して受講者へ当日配付してください。

（注）テキスト印刷のスライドは小さいため、研修会后（6月下旬）に日医HP「日医かかりつけ医機能研修制度」内の「映像配信」ページにて講演資料を掲載します。テレビ会議の映像が不鮮明な場合等も含め、受講者へご案内ください。

⑥ テレビ会議接続の事前テスト ◆ 予定：5月24日（金）◆

テスト配信の日程等は、招待メールの送信先メールアドレスへ情報システム課よりお知らせします。

（注）接続に関する実務的なお問合せは、情報システム課へお願いします。

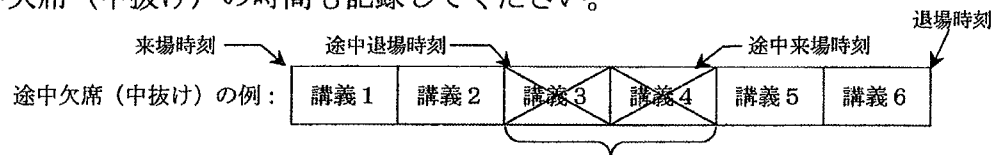
（注）研修会当日のお問合せは、招待メールでご案内する電話番号へおかけください。

⑦ 受講状況の確認（研修会当日）

日医では、受付に職員を常時配置し、所定の受講票をもって受講の確認をします。都道府県医師会におかれましても、適正・確実な方法で研修会全般にわたり十分な受講状況の確認をお願いします。

（注）確認方法は各都道府県医師会に委ねます。受講票作成の有無は問いません。

（注）本研修会は、受講した講義の単位が認められますので、遅刻・早退とあわせて途中欠席（中抜け）の時間も記録してください。



例のように、途中の講義を中抜けして欠席した場合も、その講義の単位は認められません。

⑧ 受講者数連絡 ◆ 〆切：6月7日（金）◆

当日の受講者数について、「テレビ会議受講者数連絡用紙」【別紙6】をメールに添付して送付してください。

★ 受講管理方法が研修管理システムでない（独自の方法で管理する）場合は、日医において受講実績を把握するためテレビ会議の受講者名簿のデータ（名簿入力フォームは、日医HP「日医かかりつけ医機能研修制度」内にある「都道府県医師会専用ページ」に掲載）にパスワードをかけて添付してください。

なお、来場時刻・退場時刻とあわせて、途中欠席（中抜け）のある受講者は、備考欄にその旨（記入例：途中の講義3～4欠席）を入力してください。

⑨ 研修管理システムへの受講実績入力 ◆ 〆切：7月31日（水）◆

1) 受講状況の確認を基に、受講実績等を入力して、〆切日までに出席状況を【確定済】としてください。

（注）途中欠席（中抜け）のある受講者は、備考欄にその旨（記入例：途中の講義3～4欠席）を入力したうえで【確定済】とし、その後、該当する受講者を選択して[個別単位取消]より欠席した講義の単位を取り消してください。

なお、現在の研修管理システムでは、[個別単位取消]を行った後に研修会情報や実績等を修正するために出欠確定解除をすると、再度[個別単位取消]を行う必要があります。

（注）入力に関するお問合せは、介護保険課（大坪）へお願いします。

2) 研修管理システム上の“出席実績数”と日医へ送付の「テレビ会議受講者数連絡用紙」【別紙6】の受講者数が一致しているかご確認ください。

（注）受講者数が不一致の場合、研修管理システムの受講実績を修正、または「テレビ会議受講者数連絡用紙」を修正のうえ再送付ください。

★ 受講管理方法が研修管理システムでない（独自の方法で管理する）場合は、次項⑩にご注意ください。



⑩ 「受講証明書」等について

テレビ会議受講者へ交付用の「受講証明書」と【専門医共通講習】参加証を、日医HP「日医かかりつけ医機能研修制度」内にある「都道府県医師会専用ページ」に掲載します（5月中旬予定）。受講状況の確認を基に、印刷して各受講者へお渡してください。

（注）遅刻・早退・途中欠席（中抜け）のある受講者へ交付する「受講証明書」は、未受講の（欠席した）講義の単位に斜線を引く等、当該講義が未受講であると分かるようにしてください。

（注）【専門医共通講習】参加証は、講義1の受講者に交付してください。

★ 受講管理方法が研修管理システムでない（独自の 방법으로管理する）場合は、どちらも様式が異なります。ダウンロードする際にご注意ください。

⑪ その他の注意事項等

1) 定員、受講費等

テレビ会議における定員および受講費等については、各都道府県医師会に委ねます。

2) 受講証明

テレビ会議受講者の受講証明は、「開催要綱」の10. 受講証明①～③です。④「日本内科学会総合内科専門医更新(2単位)」参加証は、日医会館受講者に限定されており、テレビ会議受講者には交付できませんのでご注意ください。

3) 開催案内

- ・当日、会場を間違えて日医に来館されることがあります。日医作成のプログラムは、“会場：日本医師会「大講堂」”となっており、また、下部には日医会館受講者へ向けられたお知らせの一部を記載してありますので、ご案内の際にご注意ください。
- ・当日、「医師会が閉まっている」と日医へ問合せがあります。会場が都道府県医師会以外の場合は、ご案内の際にご注意ください。

4) 他の都道府県の会員医師および非会員の医師の受講

テレビ会議受講者は、原則として各都道府県内の医師と考えております。他の都道府県の会員医師および非会員の医師の受講を受け入れる際は、貴会および受講者のご所属（地元）都道府県医師会（以下、地元医師会）の両医師会において、下記ア）～オ）をご確認のうえご連絡等をお願いいたします。

ア）他の都道府県の会員医師および非会員の医師から受講の申し込みがあった場合、地元医師会を通して申し込みをお願いしてください。

イ）受講申し込みに際して、受講管理に必要な受講者情報（氏名、フリガナ、医籍登録番号、生年月日、性別、郡市区医師会名と入会状況等）は、必ず地元医師会と確認してください。

★ 受講管理方法が研修管理システムでない（独自の 방법으로管理する）場合は、その旨（日医生涯教育制度参加証を兼ねた受講証明書を交付する）を地元医師会に伝えてください。

ウ）受講状況の確認を基に、研修管理システムに受講実績等を入力してください。  
（注）[都道府県（コード）]は、受講者の地元医師会のコードを入力してください。

エ）「受講証明書」等は、必ず、地元医師会に送付してください。

オ）地元医師会は、受講状況をご確認（記録）の後に、「受講証明書」等を受講者へお渡してください。

5) 医師資格証による入退館の登録

当日の医師資格証による登録は受講前と受講終了後のみです。途中欠席（中抜け）の受講者は、研修管理システムの受講実績を〔個別単位取消〕にて修正してください。

6) 問い合わせ

多数の受講者が見込まれるため、貴会の会員および郡市区医師会等からのお問合せは貴会にてご対応いただけますよう、ご案内文書等でご配慮ください。ご不明な点は、貴会より日医介護保険課へお問合せください。

日本医師会 介護保険課（佐藤、木内）  
TEL : 03-3942-6491（直）  
E-mail : kaigo@po.med.or.jp

日本医師会 介護保険課 行  
 ( E-mail:kaigo@po.med.or.jp )

## 受講登録用紙

日医かかりつけ医機能研修制度 2019年度応用研修会 (2019年5月26日)

都道府県医師会名		
担当者	部署名・氏名	
	電話番号	
	メールアドレス	

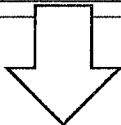
### 1. 日医会館受講

受講予定者数	合計 ___ 名	会員医師 ___ 名 非会員医師 ___ 名 (郡市区医師会未加入)
託児ルーム利用希望者	(上記受講予定者のうち) ___ 名	

※ 本用紙の送信時に、受講者名簿のデータ (パスワードをかけて) を添付してください。  
 ※ 託児ルーム利用希望者がいる場合、日医より利用申込書等をお送りします。

### 2. テレビ会議システムの実施について (いずれかに○印)

実施について	<input checked="" type="radio"/> 実施する <input type="radio"/> 実施しない
--------	---



### 3. テレビ会議の実施内容について

担当者部署名・氏名	
招待メールの送信先 (メールアドレス)	
テレビ会議会場	
当日の担当者連絡先 (電話番号★)	

※ テレビ会議システムへの接続は、各都道府県医師会1拠点です。  
 ★ 研修会当日 (日曜日) に留守番電話にならず、会場の担当者の方へつながる番号。

◎ 4月23日 (火) までに、日医介護保険課あてにご返送ください。

## テレビ会議受講者数連絡用紙

日医かかりつけ医機能研修制度 2019年度応用研修会 (2019年5月26日)

都道府県医師会名		
担当者	部署名・氏名	
	電話番号	
	メールアドレス	

### 1. 受講者数

(1) 受講者数を下表に記入してください。

	会員医師	非会員医師 (郡市区医師会未加入)	計
全講義受講者数	___名	___名	___名
一部講義受講者数	___名 (うち途中欠席___名)	___名 (うち途中欠席___名)	___名
受講者総数★			___名★

★ 日医では、8月以降に「受講者総数★」と全国医師会研修管理システムの“出席実績数”との一致を確認します。全国医師会研修管理システムへ入力しない受講者がいましたら、その人数をお知らせください。(未入力：\_\_\_名)

(2) 【専門医共通講習】の受講者数を下表に記入してください。

専門医共通講習受講者数 (日本専門医機構報告)	___名
-------------------------	------

※ 貴会のテレビ会議会場における受講者のうち、【専門医共通講習一②感染対策 (必修) : 1単位】かかりつけ医の感染対策 (60分) を受講し、専門医共通講習会参加証を交付する人数をお知らせください。

(3) 他の都道府県の会員医師および非会員の医師が受講した場合、上記(1)の受講者数に入れるとともに、下表に再掲してください。

	都道府県医師会	医師会入会状況	受講状況
1		会員医師・非会員医師	全講義受講・一部講義受講
2		会員医師・非会員医師	全講義受講・一部講義受講
3		会員医師・非会員医師	全講義受講・一部講義受講

### 2. 受講管理方法 (①～②のいずれかに○印)

①	全国医師会研修管理システム (かかりつけ医機能研修制度)
②	上記①以外の方法 (独自の方法) ※ 本用紙の送信時に、テレビ会議の受講者名簿のデータ (パスワードをかけて) を添付してください。

◎ 6月7日 (金) までに、日医介護保険課あてにご返送ください。